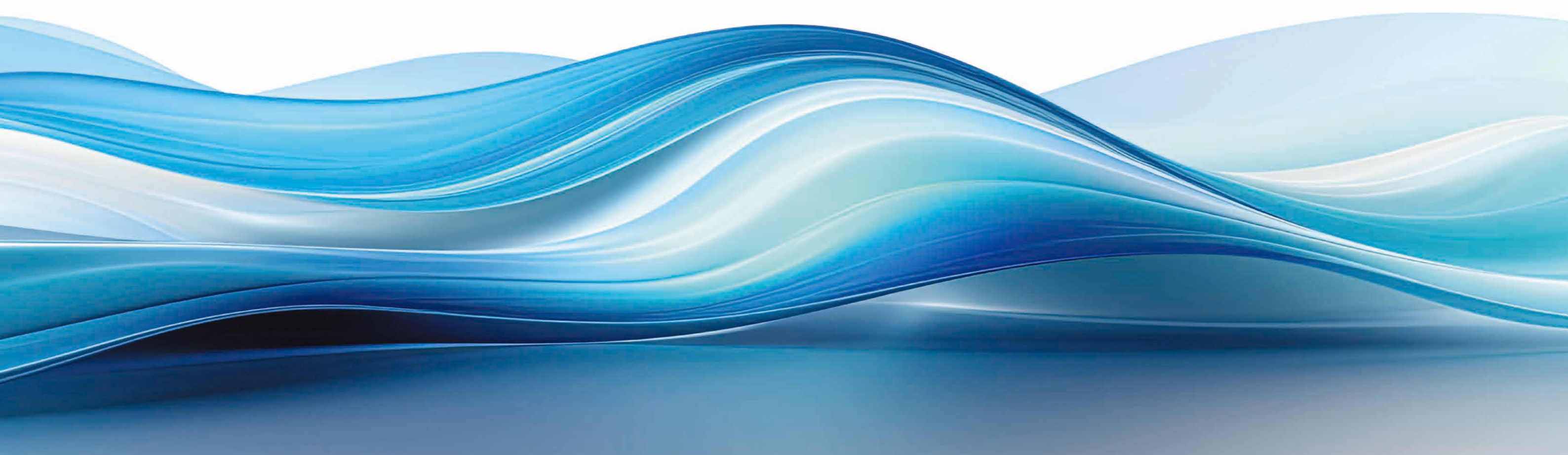




www.kubota-kansouken.co.jp

株式会社 管総研
CORPORATE PROFILE



CORPORATE MISSION

企業使命

「見る」、「解く」、「守る」 管路に関わるソリューションで 社会を支える

クボタグループはコーポレートミッションとして
「食料、水、環境」に対する社会貢献をうたっています。
とりわけ「水」は生物の生命を保持する上で
不可欠であり、食料供給の根幹でもあります。
また地球環境への影響についても
最も高い要素であると言えます。
管総研はクボタグループにあって
「水」に関わる上下水道事業を下支えする
関連子会社であります。



TOP MESSAGE

代表挨拶

お客様に喜ばれる システムとサービスを追及する。

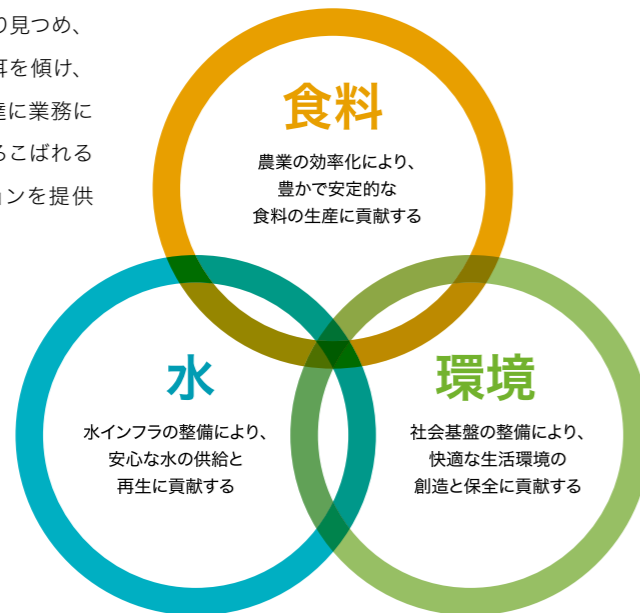
人類の生存に欠かすことのできない食料・水・環境。

クボタグループは、優れた製品・技術・サービスを通じ、豊かで安定的な食料の生産、安心な水の供給と再生、快適な生活環境の創造に貢献し、地球と人の未来を支え続けることをミッションとしています。

管総研は、クボタグループの一員として、上下水道事業に欠かせないマッピングシステム、水道施設設備管理システム、管網解析・管網評価支援システム、水道配管設計積算CADシステム、そしてシステムを活用したアセットマネジメント、管網解析・管網評価、管路設計等のソリューションを提供して参りました。そしてこれからも、管総研は、水と水道施設に関するソフトウェアテクノロジーを創造、融合、駆使し、上下水道事業と社会の発展に貢献して参ります。そのために、社員は一人となり、最新のDXを取り込み、自らが土木技術と情報処理の懸け橋となってイノベーションを起こしていきます。

お客様の現場をしっかりと見つめ、お客様の声にしっかりと耳を傾け、社員は明るくそして闊達に業務に取り組み、お客様によるこぼれるシステムとソリューションを提供して参ります。

代表取締役社長
川久保 知一



経営理念

水と水道施設に関するソフトウェアテクノロジーを創造、融合、駆使する事により、理想的なライフラインの構築を目指して顧客と社会の発展に貢献する。

環境方針

- 1 当社は環境マネジメントシステムを構築し、環境目標、環境活動計画を定め、システムの継続的な改善及び汚染の予防を行い、地球環境保全活動に努めます。
- 2 当社の製品及びサービスが、顧客における省力化・省資源化を通じて、地球環境保全に貢献することを目指します。
- 3 当社の事業活動に関わる、環境関連法規規制、環境関連要求事項を遵守します。
- 4 当社の事業活動の中で地球環境への影響が想定される以下の事項について優先して取り組みます。
 1. OA用紙の使用料の削減
 2. 節電、節水への努力
 3. パソコン、プリンタなどの廃棄について、適正な処理
 4. エコカーの活用による燃料の削減
- 5 クボタグループの「e-プロジェクト」活動を通じて、環境保全に関する啓蒙と地域社会貢献活動に努めます。

品質方針

顧客満足を第一とした品質の確保

MANAGEMENT POLICY

経営方針

BUSINESS

業務内容

Kubota 株式会社 管総研

私たちはクボタの水循環グループの一員として

管路のプロフェッショナルの視点から 最良のソリューションを提供。

水道事業者向けにマッピングシステム（管路管理システム）、管網解析システム、および設計積算CADシステムなどのソフトウェア開発・販売を行っております。

また、調査・コンサルティング業務と致しましては、

管網再構築業務支援のご提案およびアセットマネジメント支援業務を展開。

新しい技術視点からの切り口で水道事業者の発展に貢献していきます。

提案型スタイル

私たちの業務は従来型のコンサルタントとは違い、潜在的な問題を抽出しその解決策をご提案するソリューションスタイルです。

高度なソフト開発

管路設計から管網解析、維持管理まで、これからの水道業務のさらなる省力化・効率化をサポートします。

現地調査で情報収集

スタッフが実際に現地まで足を運び、水理水質、管体腐食などのデータを収集・把握。決して机上だけの検討ではない、質の高いコンサルティングをお約束します。

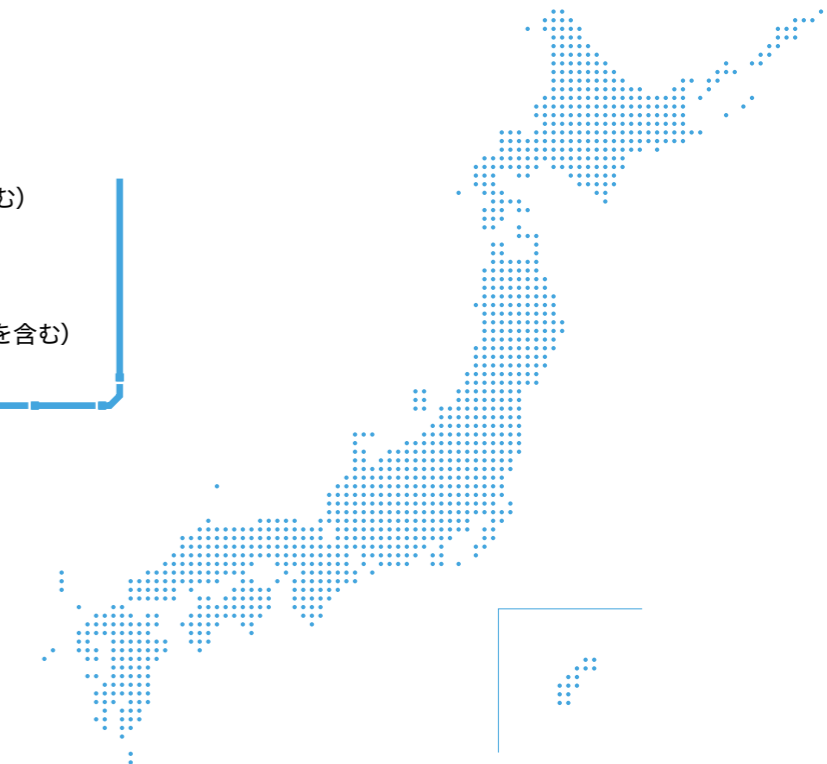
専門的な資機材知識

資機材に関する専門的な知識が豊富であることも私たちの特長。事故や漏水などに関する多角的な原因究明調査もお手伝いします。

WORK

実績

- 📍 … マッピングシステム事業（施設管理を含む）
- 🗄️ … 設計積算CADシステム事業
- 🏠 … 管網解析・評価事業（コンサルティングを含む）



北海道	東北	関東	中部
📍 12 件	📍 41 件	📍 41 件	📍 30 件
🗄️ 7 件	🗄️ 11 件	🗄️ 12 件	🗄️ 28 件
🏠 11 件	🏠 28 件	🏠 40 件	🏠 32 件

近畿	中国地方	四国	九州・沖縄
📍 78 件	📍 16 件	📍 24 件	📍 18 件
🗄️ 46 件	🗄️ 13 件	🗄️ 3 件	🗄️ 5 件
🏠 63 件	🏠 8 件	🏠 11 件	🏠 23 件

※実績件数は、市町村及び企業団等を対象とした水道事業者の数を表しております。
※本実績は、2023年10月31日時点の集計結果を反映しております。

SERVICE

サービス紹介

SOFTWARE

01

上下水道 管路管理システム



管路の維持管理（閲覧・検索・編集）/
アプリケーション利用

高度な機能を簡単な操作で活用できる、
上下水道管路管理システム(マッピング
システム)です。



- 上下水道管路施設情報の一元管理
- 台帳類や図面などのファイリングデータを登録
- 充実した統計集計、検索抽出機能
- 断水探索、管網解析、上下流追跡なども標準で実装
- 用途に応じて利便性のある拡張オプション（タッチパネル、オフライン版など）を準備

SOFTWARE

02

クラウドマッピングシステム



位置・監視状況表示/点検支援

“GoogleMaps”をベース地図に採用。
現場利用を想定した画面レイアウトで
災害や事故対応にも活用できます。



- 現場で属性と図面の確認
- 現場でのルート探索
- 現場での断水探索
- 調査地点の登録
- 利用者の位置情報を共有
- クボタIoTソリューションシステムとの連携

SOFTWARE

03

水道施設設備管理システム



機器台帳管理/平面図管理/工事完成図書管理/
在庫管理/保全計画/保全履歴/修理案件管理/
施設更新計画策定支援

保全履歴・情報をスマートかつ有効
に活用。多角的な分析・計画立案に
活用できるシステムです。



- 施設、設備、機器等を体系化して管理
- 工事情報の登録と対象機器との紐付けが可能
- 保全計画の管理と立案が可能
- 突発的な故障や点検記録を管理
- 日常点検と修理案件の管理
- 在庫備品の入出庫管理

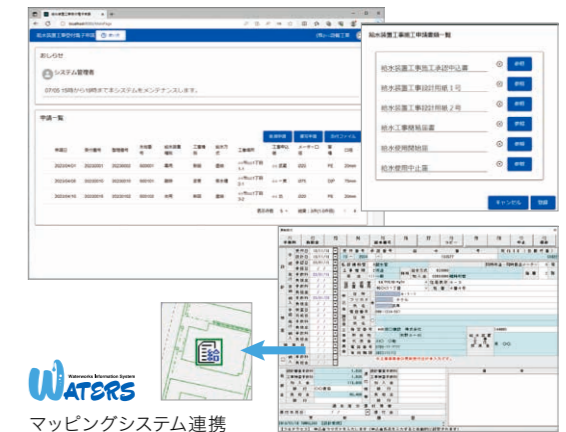
SYSTEM

04

給水・修繕工事 受付システム

受付情報の管理/地図連携

工事の受付から各種書類、積算、納入
通知書発行、収納から積算までの進捗
情報の管理が行えます。



- Web（電子）申請に対応可能
（申請手続きの利便性が向上）
- 申請時の自動メール送信機能を実装
- 工事の進捗をマッピング上で可視化
- 工事費用の算出が可能
- 貯水槽管理、指定工事店管理の機能を実装

SERVICE

サービス紹介

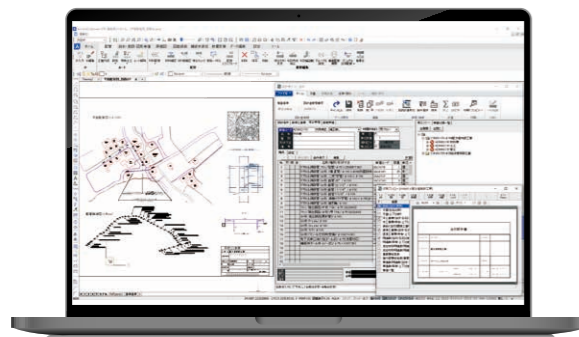
SOFTWARE
05

水道配管設計積算CADシステム

AQUA-Σ SUPER
for Windows

高性能CAD/自動数量計算/設計書作成

AutoCAD互換No.1の「BricsCAD」を採用。CAD配管図より、数量計算と積算設計書の作成が自動で行えます。



- 水道配管設計を支援する高度な技術計算機能
- 高低差を考慮した3次元の配管設計
- DCIP、VP、PPなど様々な管種に対応
- 給水・仮設配管、舗装本復旧工事の設計に対応
- 概算数量設計機能を実装
- 設計CADシステム単独の運用も可能

SOFTWARE
06

管網解析シミュレーションシステム

PIPE-mini Win

水理・水質評価/管網解析支援業務

管網モデルの作成から管網評価まで手軽に利用できる管網解析シミュレーションシステムです。



- 直結給水などの配水本管圧力検討
- ダウンサイジングに向けた口径検討
- 断水影響検討と洗管計画の立案
- 湧水時の圧力コントロールと出水不良解消検討
- 配水ブロック化や更新計画の策定
- 残塩解析による水の滞留地域の特定と対策

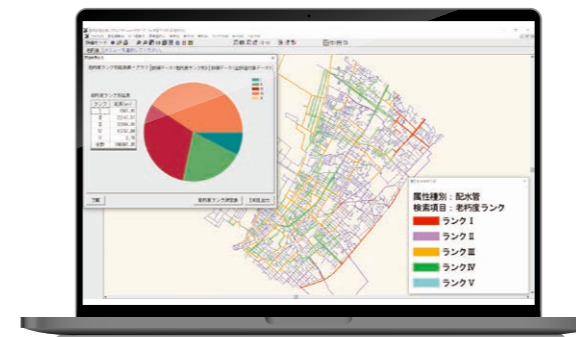
SOFTWARE
07

管網評価支援システム

PIPE-next

水理・水質/重要度/老朽度/耐震性評価と管路更新計画策定

「安全で安定した水道水の供給」のために管路の評価・診断を支援するシステムです。



- 水理評価で安心・安定供給
- 耐震評価で地震に強い管網作り
- 重要度評価で非常時への対応
- 腐食度評価で計画的な管路更新
- アセットマネジメントにも対応
- 水道事業者ごとにカスタマイズ環境を構築

CONSULTING
08

コンサルティング
業務

クボタグループの特許技術を用いた評価・診断、計画策定

自社開発システムを活用し、水道事業者が直面している課題の解決策を提案するコンサルティングを行います。



- 老朽度評価、耐震性評価等、管路の機能評価・診断
- 管網総合評価及び管路更新計画策定
- 管路口径の縮径・増径を含む適正口径検討
- 現地調査を含む高精度な水理水質解析
- アセットマネジメント及び経営戦略の策定

クボタIoT ソリューションシステム



Cloud 管理

KSIS BLUE FRONT
施設系プラットフォーム

(維持管理)

広域監視/配水監視

Cloud 管理

KSIS PIPEFUL
管路系プラットフォーム

PIPISON
(維持管理・更新計画系) アプリケーション

残留塩素濃度管理システム
状態監視システム「KCoMS」

AI老朽度評価・管路の総合評価
適正工事発注グルーピング
管路更新効果の長期的評価

PIPROFESSOR
(設計施工系アプリケーション)

自動配管設計支援システム「PIPE-Pro」
施工計画システム
施工情報システムII
提出書類作成支援システム

株式会社 管総研

Cloud 管理

個人情報(無) 現場利用

クラウドマッピングシステム
WATERS-Cloud
位置・監視状況表示/点検支援

設計・施工

水道配管設計積算CADシステム
AQUA-Σ SUPER
for Windows
高機能CAD/自動数量計算/設計書作成

設計支援

設計支援サービス
設計図面から数量計算、工事設計書作成をサポート

計画検討

管網解析シミュレーションシステム
PIPE-mini Win
水理・水質評価/管網解析支援業務

解析支援

管網解析支援サービス
口径検討/水圧検討/流向逆転予測/
低残塩把握・検討など

機能評価

管網評価支援システム
PIPE-next
水理・水質/重要度/老朽度(腐食度)/耐震性評価

計画策定

コンサルティング業務
管網総合評価/管路更新計画策定/適正口径検討/
アセットマネジメント/経営戦略策定

管路管理

個人情報(有) 庁内利用

上下水道 管路管理システム
WATERS
管路の維持管理(閲覧・検索・編集)/
アプリケーション利用

図書管理

ファイリングシステム
WATERS-file
各種台帳ファイリング(整備)

窓口利用

タッチパネルシステム
WATERS-タッチパネル
管路図閲覧・印刷サービス

現場利用

オフライン版システム
WATERS
管路の維持管理(現場での閲覧)

受付利用

**給排水・修繕工事
などの受付システム**
受付情報の管理/
管路管理システム地図連携などの2次利用

施設管理

水道施設設備管理システム
WATERS-facilities
機器台帳管理/平面図管理/工事完成図書管理/在庫管理/
保全計画/保全履歴/修理案件管理/施設更新計画策定支援

点検利用

施設設備点検支援システム
タブレットを利用した日常点検の実施

顧客様資産

情報交換

情報(データ)の有効利用
地形図データの利用/管路データの提供

都市計画図 航空写真 管路ベクトルデータ

情報交換

料金システム
料金システムで登録している属性情報を
CSVファイルで連携を想定

受益者負担金システム
受益者負担金システムで
登録している属性情報を
CSVファイルで連携を想定

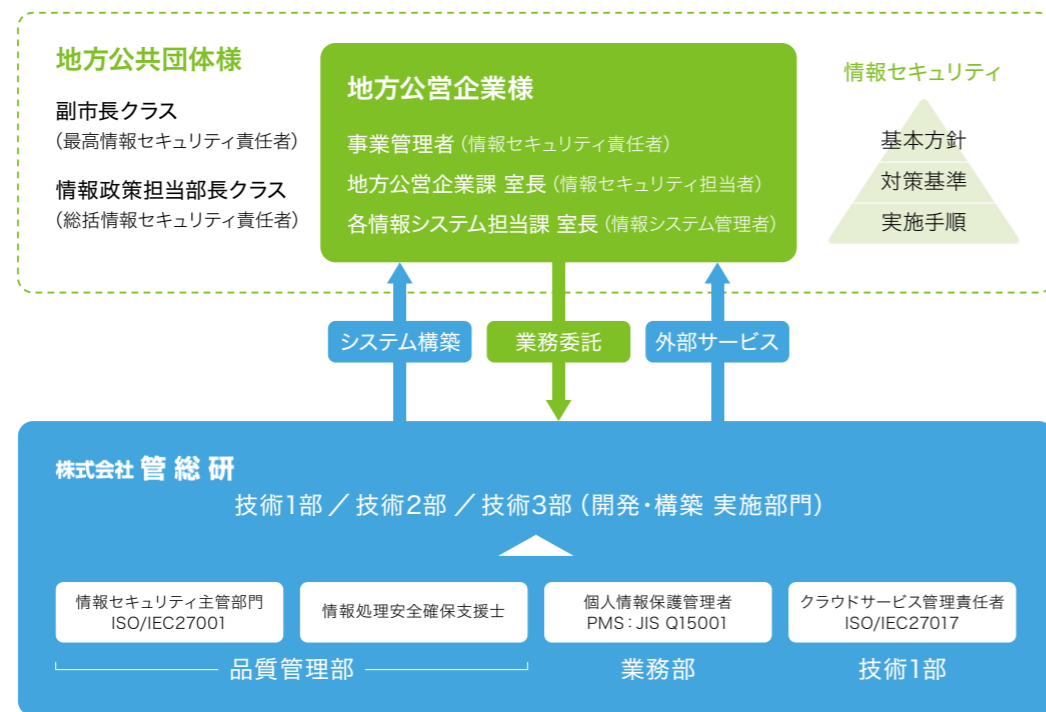
情報交換

固定資産管理システム
固定資産管理システムで登録している
管理番号との連携(又は反映)を想定

※各ソリューション及びシステム間連携については、開発アプローチにより改良又は変更する場合があります。

情報セキュリティ対応

地方公営企業様の情報システムには、手続きのオンライン化、AI・RPAの利用促進、BPR（書面・押印・対面の見直し）、テレワークの推進、オープンデータの推進等により情報の流通が活発化する中で、セキュリティ対策の徹底が求められております。管総研は、地方公営企業様との長年のシステム業務で培った情報セキュリティの専門人材と組織力を挙げて、地方公営企業様の情報システムのレベルアップに貢献して参ります。



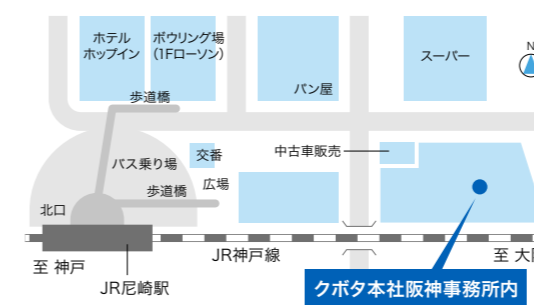
ABOUT

会社概要

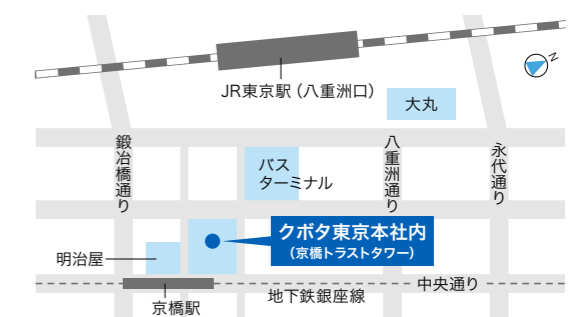
名称	株式会社 管総研
資本金	10,000万円
建設コンサルタント登録	上下水道及び工業用水道部門「建02第6983号」
ISO認証登録	JIS Q 9001:2015 (ISO 9001:2015) 認証登録番号 JCQA-1402 JIS Q 27001:2014 (ISO/IEC 27001:2013) 認証登録番号 JCQA-S-0007 JIP-ISMS517-1.0 (ISO/IEC 27017) 認証登録番号 JCQA-Sc-0001 JIS Q 14001:2015 (ISO 14001:2015) 認証登録番号 JCQA-E-0935 JIS Q 55001:2017 (ISO 55001:2014) 認証登録番号 JCQA-A-0001
プライバシーマーク登録	認証登録番号 第20002198



- | | |
|---|---|
| 1999年 (株)管総研設立 水道管網評価業務開始 | 2004年 Web版管路管理システム「WATERS WEB」開発 |
| 2000年 (株)アクアテック(現(株)クボタ建設)の水道配管設計積算CADシステム「AQUAΣ super」の販売部門を別会社とし、(株)アクアテックソフトウェア設立。 | 2005年 管網評価支援システム「PIPE-next」開発 |
| 2002年 (株)管総研と(株)アクアテックソフトウェアを合併。(株)クボタの管路管理システム「WATERS」と管網解析シミュレーションシステム「PIPE-mini」の営業譲渡を受けて販売開始。 | 2012年 クライアントサーバ型管路管理システム「WATERS CS」開発 |
| (株)管総研 東京支店を設立。 | 2013年 水道配管設計支援サービス開始 |
| | 2015年 水道施設設備管理システム「WATERS-facilities」販売開始 |
| | 2017年 クラウド型管路管理システム「WATERS-Cloud」を販売開始 |
| | 2020年 創立から20周年を迎える |



本社
〒661-8567 兵庫県尼崎市浜一丁目1番1号
TEL:06-6470-6300 FAX:06-4960-4560



東京支店
〒104-8307 東京都中央区京橋二丁目1番3号
TEL:03-5205-1990 FAX:03-5205-1994